

一般社団法人 つなぐカンパニーながのはら

令和3年度 事業計画について

基本方針

長野原町では、令和2年3月、八ッ場ダムが完成し、「八ッ場あがつま湖」周辺の新たな観光・地域振興の施設整備が令和3年3月末にはすべて完了し、また浅間山北麓ジオパークも2月に再認定を受け、浅間園もビジターセンターとして4月にリニューアルしたところで、それらの利活用が大いに期待されています。

町では人口減少や少子高齢化が進み、デジタル社会の進展、新たなウイルスの対応など、生活環境、社会経済環境などが急激に変化する中、的確で迅速な対応が問われています。

こうした状況下において、長野原町では、「生きる力を育む」活力ある地域づくりや普遍的な取り組みとしてSDGsを捉え、これに呼応して将来を見据えた持続可能な地域づくりのために、人や地域が結束してさまざまな取り組みが展開しています。

その一翼を担う「つなぐカンパニーながのはら」(以下つなカンと呼ぶ)は、町民主体による、生き生きとした豊かな地域づくりに貢献することを目的に、令和2年4月1日、一般社団法人として設立し、試行錯誤の1年が経過したところです。

2年目の令和3年度も、人と人、地域と地域などをつなぎ、町と連携し、地域づくりや観光振興など地域活性化の事業を行います。そして事業やプロジェクトを進めるにあたっては、熱量のある方々の参加を呼び掛け、多くの意見を頂きながら、地道に歩いていく予定です。

新型コロナウイルス対策が進む中、総合的な地域振興に資するため、つなカンとして少しでも人や社会に役立てることは何か問い続け、行動していきたいと考えています。

事業計画

1 情報発信事業

つなカンでは、町の観光・地域情報の一元化のために、総合案内(ポータルサイト)をインターネット上で発信するとともに、定期的に紙媒体での情報誌を発信します。

また、各種メディアを活用した町内外への宣伝広報、町民向けふるさと再発見などを行います。

(1) 情報発信活動等

①ポータルサイト(総合案内)

令和2年4月1日「ながのはら♪ら♪ら」(サイト名)を開設し、町内全域の観光情報など発信しています。

また、「つなカン」の活動、事業に特化したサイトとして「つなカンサイト」を令和2年6月に開設し、フェイスブックでも公開しています。

町のサイトとつなカンサイトで連携しながら、魅力的なサイト運営を行います。

②情報紙（ら♪ら♪ら通信）

町の身近な話題やつなカンの活動など様々な情報を、今年度も引き続き、ほぼ月1で情報紙「ら♪ら♪ら通信」により発信します。

③ふるさと再発見企画

長野原町民向けに町内の名所、知られざる穴場、旧跡などを巡り、丁寧に案内するツアー企画で、町民の皆さんが、より町を好きになり、誇りに思っていたくための企画事業です。季節ごとに最適な場所を選定し、開催する予定です。

(2) 観光宣伝広告等

①各種メディアによる宣伝広告

旅行雑誌やテレビなどを活用して、長野原町の魅力発信に努めます。

2 交流連携事業

地域がより生き生きとなるために事業として、以下の事業があります。

- ・会員、一般の人も参加し自由に語り合う・・・「つなカンミーティング」など
- ・少人数からでも企画提案し、実施することを支援する・・・「つなカンチャレンジ」
- ・様々なテーマをつなカン会員が主体的に進める・・・「つなカンプロジェクト」

(1) つなカンミーティング

毎月27（つな）の日に、町の課題や企画提案について、会員や町民等がざっくばらんに語り合うミーティングを開催します。

(2) つなカンチャレンジ・・・(3人寄ればなんかできる)

3人以上の仲間（リーダーは会員）が集まり地域活性化につながる計画を提案していただき、承認されると事業費の一部を支援します。（上限5万円）

(3) つなカンプロジェクト

つなカン事業の根幹的な取り組みで、熱量のある会員で構成し、地域活性化、人づくりに寄与する事業です。

現在の案としては

- ・「花が繋ぐ未来～花育～ 長野原町花いっぱいプロジェクト」
- ・「つなカンハートプロジェクト」など

各プロジェクトの目的、期待される効果など根本的な議論からスタートしています。

(4) 人材育成(地域振興)

つなカンでは、町が掲げる「未来を担う人材を育て、生きる力を育む町へ」に呼

応して、人材育成に係る様々な事業を実践します。

- ・地域づくりや観光に生かせる資格の支援
- ・地域づくりに必要なワークショップの進行を担うファシリテーター育成
- ・SDGsに取り組み、環境、文化、教育などの分野で活躍する人づくり

3 観光振興事業

長野原町全体の観光振興のため、以下の事業を推進します。

(1) 観光振興

①観光・地域案内所（ら♪ら♪らステーション運営）

「観光・地域案内所」として、北軽観光案内所など既存の案内所のほか、「川原湯遊びの基地ノア」内に昨年度から「案内所」を設置し、町内各地、近隣観光地の様々情報の発信、また町内外の人たちからの情報や相談を受信し、それらの情報を有機的につないでいます。

②河川空間オープン化の推進

ダム見学ツアーの企画運営、ダムサイト、湖面、湖岸を利用した飲食物販、イベント等事業の協力、支援による地域活性化

③観光施設巡り、各種イベントなど支援

- ・長野原町の観光施設等を巡るためのツアー企画、案内、誘導看板など
- ・町及び周辺町村、各種団体等の開催するイベントの支援

④観光物品等の企画及び販売

- ・長野原町らしい観光物品の企画及び販売

(2) 人材育成(観光)

つなカンでは、町が掲げる「未来を担う人材を育て、生きる力を育む町へ」に呼応して、人材育成に係る様々な事業を実践します。

- ・各種ガイドの育成、ガイド間のネットワークの構築
- ・町の各地をジャンル毎（風景、アクティビティ、食グルメ、歴史文化など）に結ぶ、つなカンらしいトレイルを企画、運営する人づくり

4 町施設維持管理事業

ハッ場あがつま湖周辺の3公園の維持管理、利活用促進などを行うとともに、クラインガルテンの維持管理を行います。

(1) ハッ場あがつま湖周辺公園維持管理

- ① ハッ場林ふれあい公園
- ② ハッ場沢自然公園

③ 温井沢桜公園

町内外の方々が快適に利用されるよう、適切に維持管理を行います。

(2) クラインガルテン維持管理

川原畑地区にある10棟の町外者向け農園付き住宅を適切に管理します。

併せて居住者、地域住民との交流も行います。

5 法人運営

①社員総会は、年度内に1回開催し、組織、運営、管理等について、一切の事項を決議します。

②理事会は、年度内に3カ月に1回以上開催し、業務の適切な執行管理を行います。

③企画調整会議は、毎月開催し、組織、事業等を機動的に推進するため運営管理します。

④事務局会議は、随時開催し、業務の具体的な執行について、運営管理します。

⑤つなカンと町役場連携会議は、随時開催し、事業連携など業務の円滑化を図ります。